

【中3生・数学】

<解答・配点> 1問1点 (完答のみ)、15点満点

(1) $y = \frac{3}{2}x^2 + 2x - 5$ (2) $(-1, 3)$ (3) 最大値3 最小値-1 (4) $\frac{-3 - \sqrt{29}}{2} < x < \frac{-3 + \sqrt{29}}{2}$

(5) $m < 1, 1 < m$ (6) $45^\circ \leq \theta \leq 135^\circ$ (7) $\theta = 120^\circ$ (8) $\frac{1}{2}$ (9) $\frac{2\sqrt{14}}{15}$

(10) $AC = 2\sqrt{6}, R = 2\sqrt{2}$ (11) $\frac{9\sqrt{58}}{29}$ (12) $(a, b, c) = (-8, 14, 40)$ (13) $4x - \sqrt{15}y = 62$

(14) $x^2 - 3x + y^2 - \frac{13}{2}y + 10 = 0$ (15) 72

<受講の目安> : 採点結果を次の順番で確認してください。

☆ 「(11)～(15) (図形と方程式)」での正解数が2問以下、または学習したことがない

→ まず、【特別講座】図形と方程式(数Ⅱ)の受講を検討してください。ただし、この講座の受講にあたっては、「(1)～(5) (2次関数)」の内容が学習済みであることが前提です。(1)～(5)の中で3問以上に正解していることを受講の目安としてください。

12点以上 αレベル 10点以上 α1レベル 8点以上 α2レベル 6点以上 α3レベル

☆ 高校範囲の数学では学習状況(各単元の未習・既習の状況)が、授業内容の理解において重要になってきます。ここに掲載した「レベルチェック問題」についても、ただ得点(正解数)を数えるだけではなく、正解できなかった問題についても、「習ったことがない(知らない)」か、「学習したような記憶はあるけれど、理解度が不十分で正解できなかった」かによって、いま、必要とされる学習内容も異なります。受講にあたっては、このことも念頭において検討していただくことをお勧めします。ご不明な点は数学科までお問い合わせください。